

ふくしまカーボンニュートラル実現会議

取組報告

企画委員会

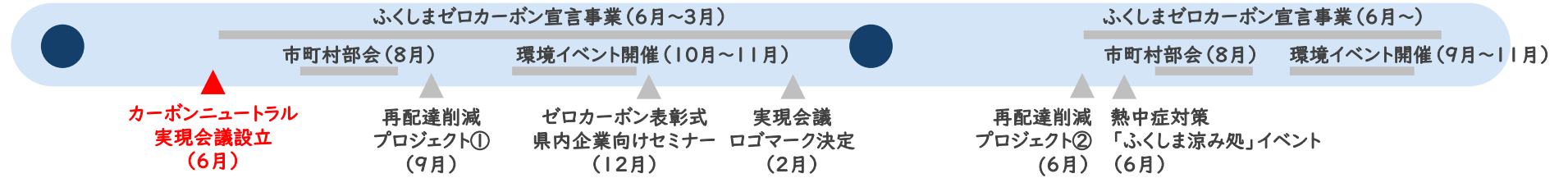


ふくしま
カーボンニュートラル
実現会議

これまでの歩み ▶ ふくしまカーボンニュートラル実現会議の設立

2023年度

2024年度



カーボンニュートラルの実現を
オール福島で進めるための推進母体

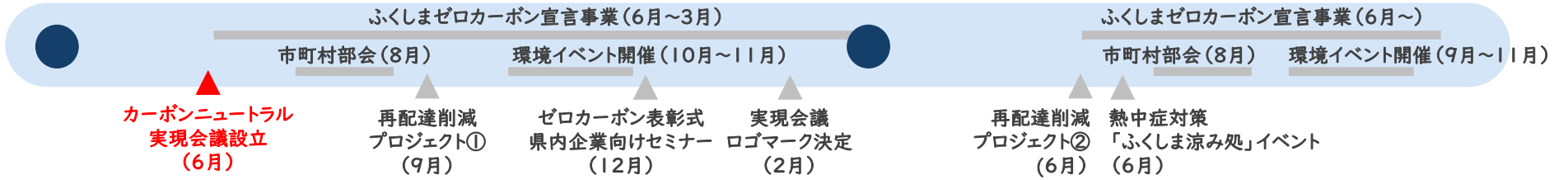
構成員 (令和6年12月時点)

219団体、5名の学識経験者

これまでの歩み ▶ 企画委員会の開催

2023年度

2024年度



カーボンニュートラル実現会議

- (代表) 知事 219団体、学識経験者5名
- (副代表) 部門ごとの代表団体の長
- (構成員) 各団体の長+市町村長+学識経験者

企画委員会

- 20団体で構成
- (委員長) 福島県生活環境部長
- (委員) 部門ごとの代表団体が推薦する者

市町村部会

- 59市町村+7地方振興局
- 【中通り、浜通り、会津の3地方で開催】
- (部会長) 福島県カーボンニュートラル推進監
- (部会員) 各市町村及び地方振興局の担当課長



ふくしまカーボンニュートラル実現会議企画委員会

実現会議の運営に関し、定期的に議論

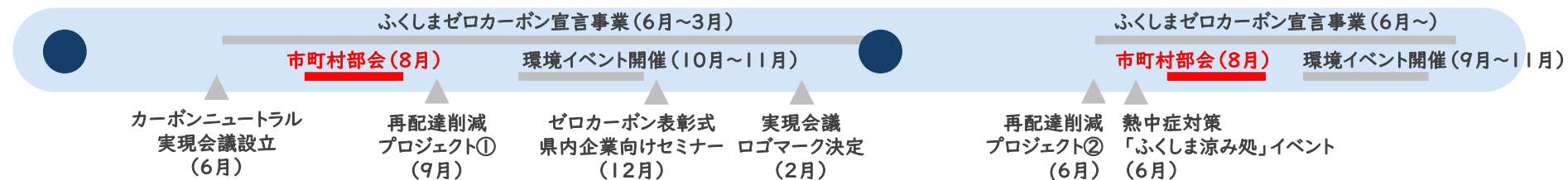
令和5年度 **2回**
(9月、2月)

令和6年度 **3回**
(5月、10月、2月(予定))

これまでの歩み ▶ 市町村部会の開催

2023年度

2024年度



市町村などを構成員として、
中通り・浜通り・会津の3地方で開催

県内外の市町村の事例発表、
意見交換を通じた地域脱炭素の推進

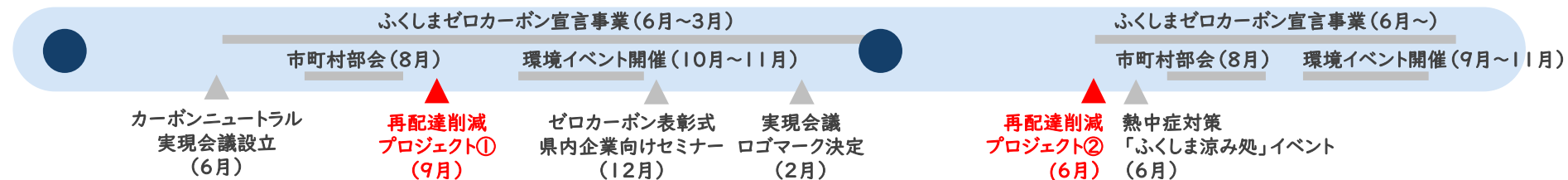
地方公共団体実行計画 (区域施策編)

策定市町村数 **32** / 59市町村

これまでの歩み ▶ 物流業界等と連携した再配達削減プロジェクト

2023年度

2024年度



再配達削減による温室効果ガスの排出削減を
物流業界や商業施設と連携して推進

▶ 運輸部門の脱炭素化

これまでの歩み ▶ 環境イベントの開催

2023年度

2024年度

ふくしまゼロカーボン宣言事業（6月～3月）

ふくしまゼロカーボン宣言事業（6月～）

市町村部会（8月）

環境イベント開催（10月～11月）

市町村部会（8月）

環境イベント開催（9月～11月）

カーボンニュートラル
実現会議設立
（6月）

再配達削減
プロジェクト①
（9月）

ゼロカーボン表彰式
県内企業向けセミナー
（12月）

実現会議
ロゴマーク決定
（2月）

再配達削減
プロジェクト②
（6月）

熱中症対策
「ふくしま涼み処」イベント
（6月）



市町村や関係団体、企業などと連携し、
気候変動対策の重要性を県民へPR

来場者数（令和5年度、令和6年度）

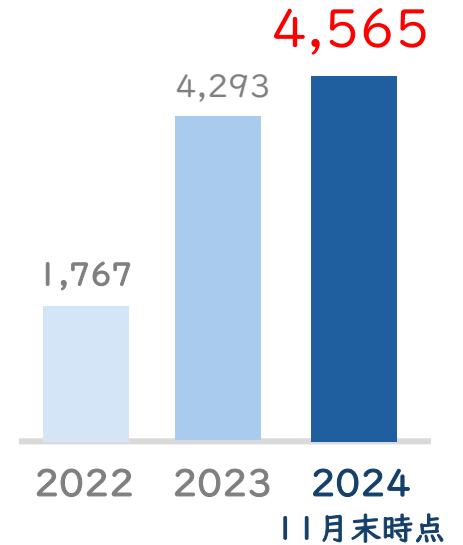
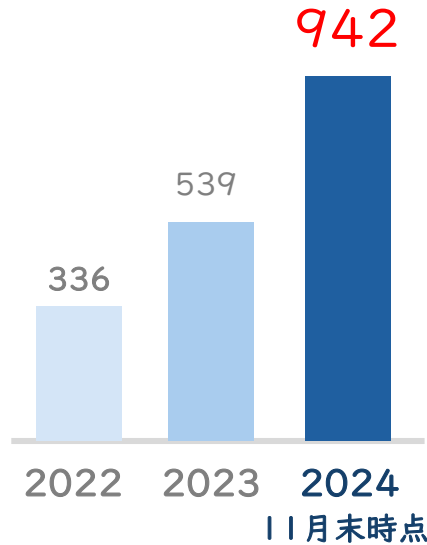
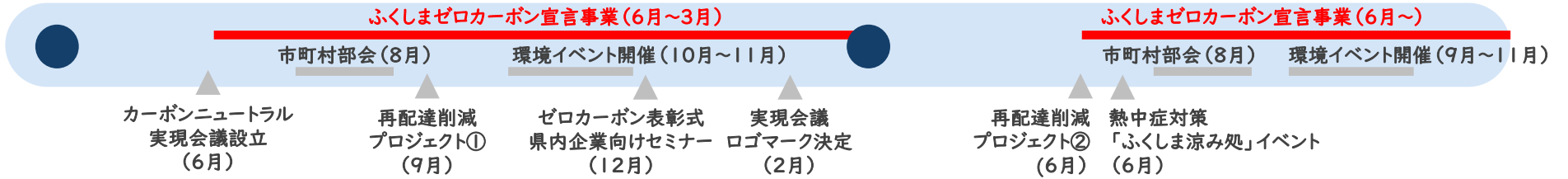
約 **32,000** 人

令和5年度 約 9,000人、令和6年度 約 23,000人

これまでの歩み ▶ ふくしまゼロカーボン宣言事業

2023年度

2024年度



カーボンニュートラルの実現に向けた
県内の学校、事業所の機運醸成・実践拡大

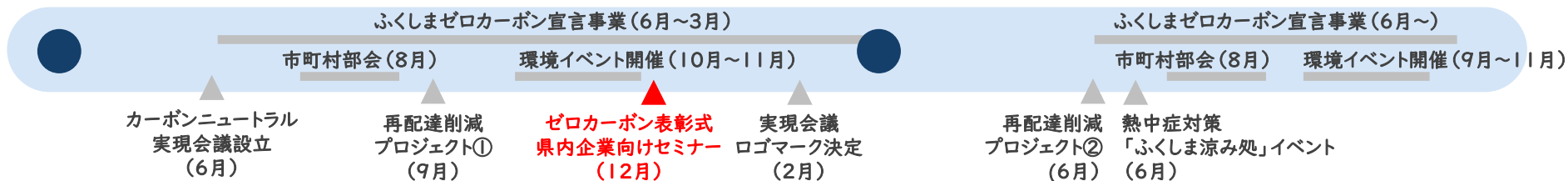
学校版、事業所版ともに

過去最高の参加数

これまでの歩み ▶ 県内のモデル企業の表彰、セミナーの開催

2023年度

2024年度



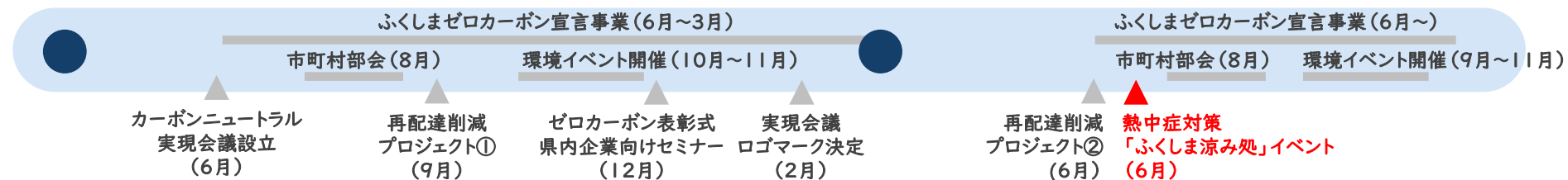
県内のモデルとなる企業を表彰
県内企業への脱炭素セミナーを開催

▶ 企業の脱炭素化の機運醸成

これまでの歩み ▶ 県独自の熱中症対策「ふくしま涼み処」

2023年度

2024年度



県独自の熱中症対策

「ふくしま涼み処」の設置・運用

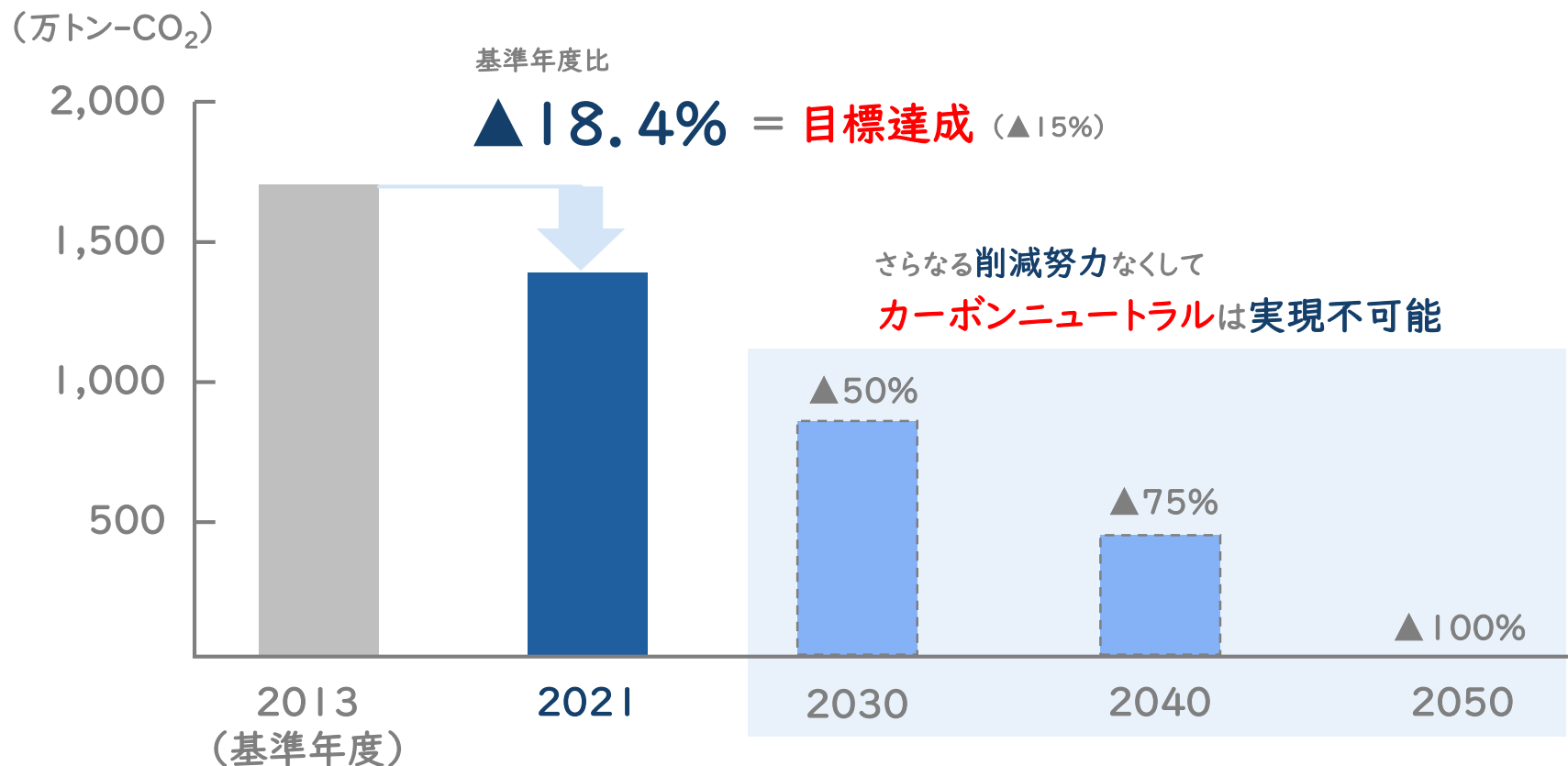
市町村や商業施設と連携し、
県独自の熱中症対策を実施

「ふくしま涼み処」

設置数 県内 **1,302** 箇所

現状認識 ▶ 2021年度の温室効果ガス実排出量の現状

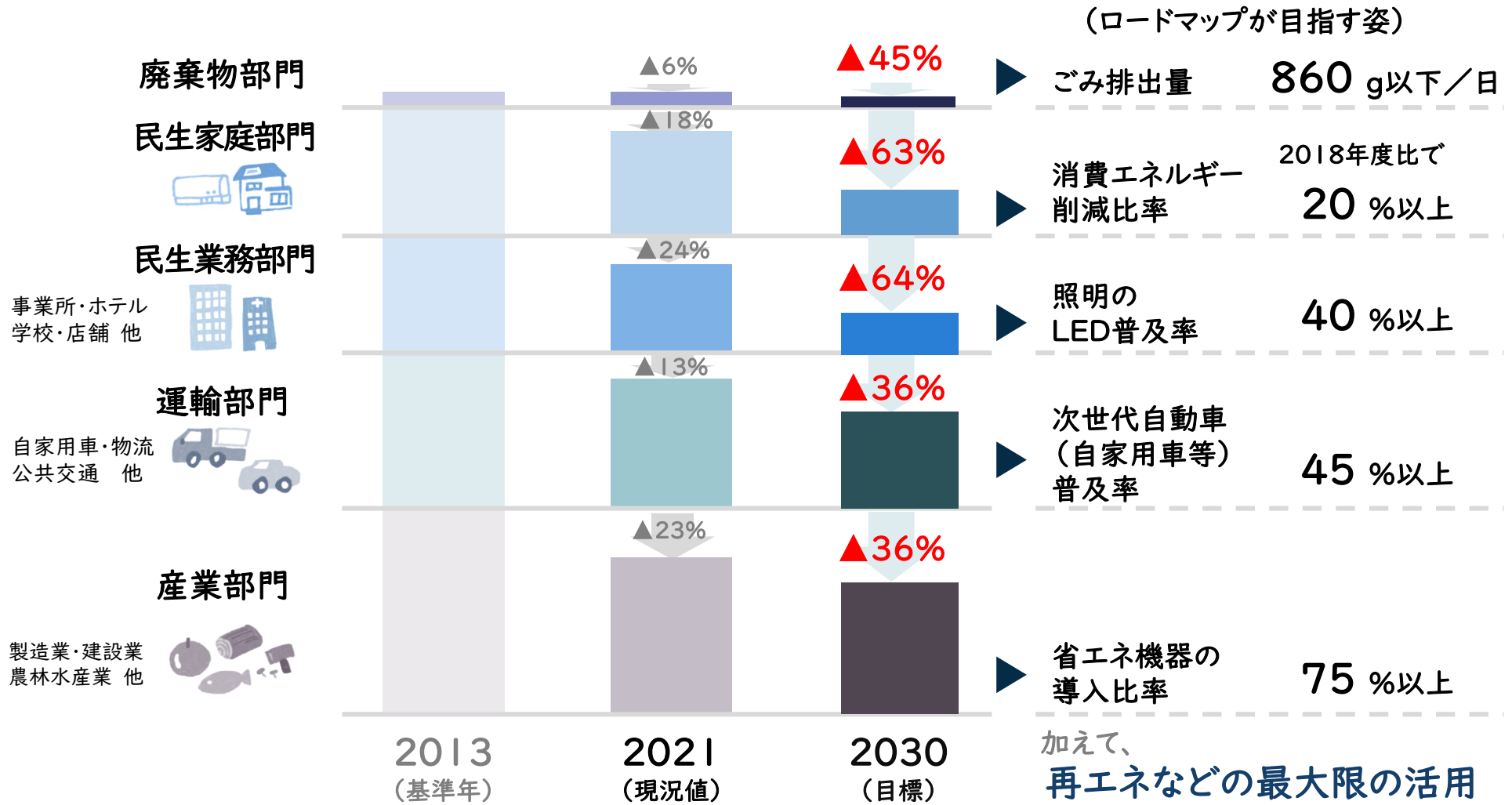
実排出量 **1,391** 万トン-CO₂ 県民一人当たり 約**7.7** 万トン-CO₂



(※) 総排出量から森林等吸収量を差し引いた実排出量

出典: 福島県における2021年度(令和3年度)の温室効果ガス排出状況について/福島県環境共生課(2023年度)

現状認識 ▶ 部門別の温室効果ガス排出量



各部門において、**更なる削減の取組が必要**



ふくしま
カーボンニュートラル
実現会議